



大阪ガス

ガスクリーンヒーティングエアコン

取扱説明書

48-822型
48-832型

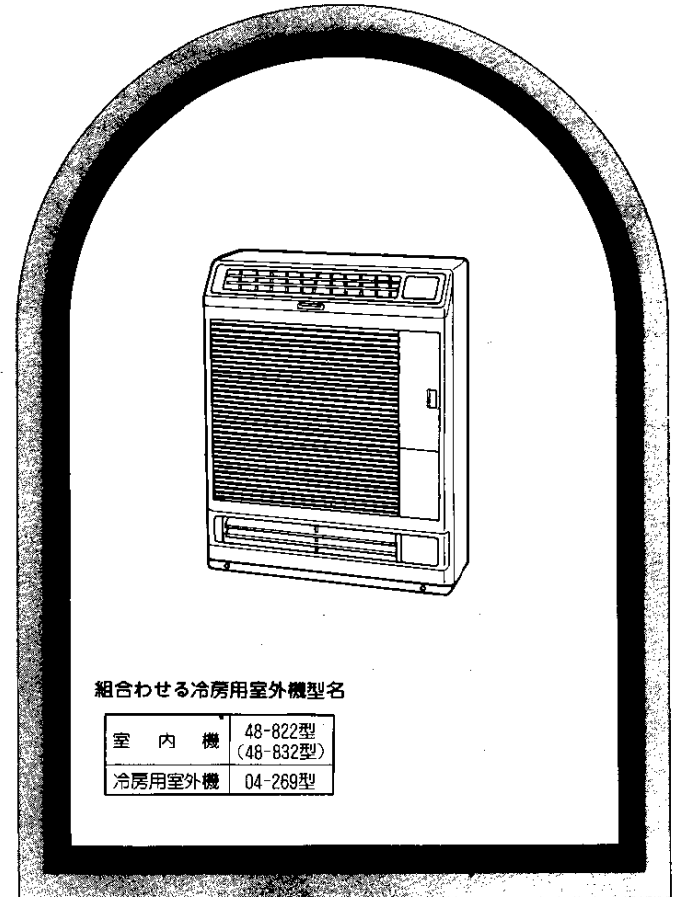
保証書付

本社・支社所在地および電話番号表

本社ガスビル サービスセンター	大阪市東区平野町5丁目1	電話 大阪 06 (202)2221	●541
南支社	大阪市西区区玉出東2丁目9番41号	電話 大阪 06 (552)0001	●557
北支社	大阪市淀川区十三本町3丁目6の35	電話 大阪 06 (301)1251	●532
堺支社	堺市住吉橋町2丁目2番19号	電話 堺 0722(38)1131	●590
北摂支社	高槻市藤の里町3丁目9番6	電話 高槻 0726(71)0361	●569
神支社	西宮市和上町4番11号	電話 西宮 0798(26)3101	●662
東部支社	東大阪市稲葉2丁目3番17号	電話 河内 0729(62)1131	●678
京阪支社	枚方市西田宮町16番17号	電話 枚方 0720(41)1251	●573
神戸支社	神戸市中央区相生町5丁目13-10	電話 神戸 078(576)5231	●650
京都支社	京都市中京区烏丸寺北極屋町358	電話 京都 075(231)8151	●604
奈良支社	奈良市学園北2丁目4番1号	電話 奈良 0742(44)1111	●631
和歌山支社	和歌山西本町1丁目1番1号	電話 和歌山 0734(31)2481	●640
姫路支社	姫路市神屋町4-1-8	電話 姫路 0792(85)2221	●670
豊岡支社	加古川市古川町栗津29-1	電話 加古川 0794(21)1801	●675
豊岡支社	豊岡市三坂町5-1-57	電話 豊岡 07962(3)2221	●668
湖南支社	草津市堀分町茅荒堀6-8-0-1	電話 草津 0775(62)5311	●525
彦根支社	彦根市大東町12番11号	電話 彦根 0749(22)3131	●522
長浜営業所	長浜市南泉邸町3番4号	電話 長浜 07496(2)7171	●526

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社



組合わせる冷房用室外機型名

室内機	48-822型 (48-832型)
冷房用室外機	04-269型

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点がありましたらお問い合わせのサービスショップにお問い合わせください。

ごあいさつ

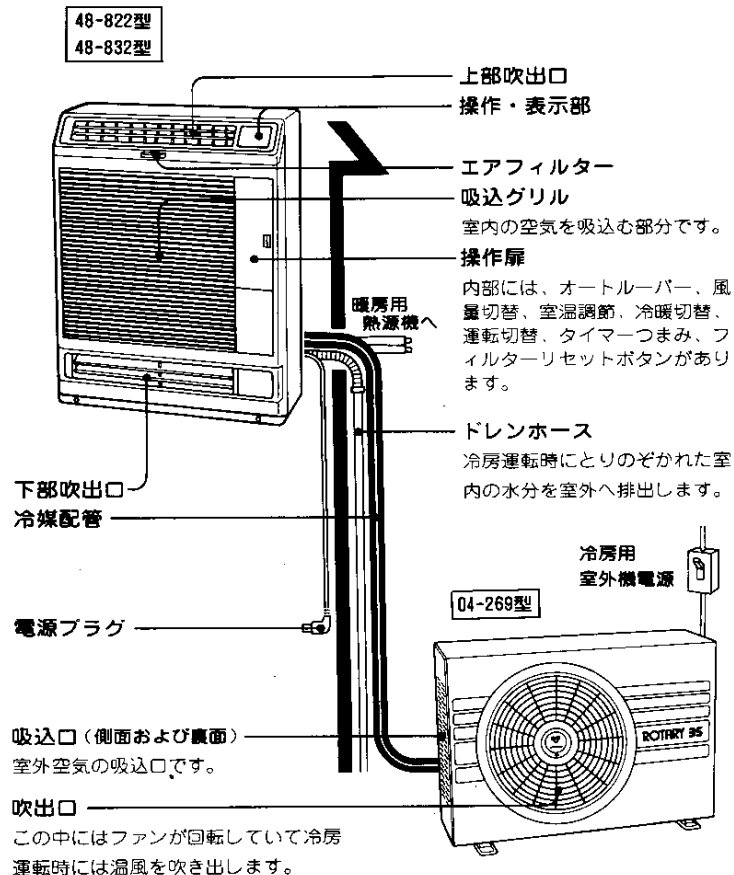
このたびは、大阪ガスのガスクリーンヒーティングエアコンをお買い求めいただきましてありがとうございます。

このエアコンの機能をじゅうぶんに発揮させ効果的にお使いいただくためお使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。お読みになった後は「保証書」とともに大切に保存しておいてください。万一お使いになっているうちにわからないことがございましたら今一度お読みかえしてください。

1. 各部の名称とはたらき..... 1
2. 特に注意していただきたいこと..... 2～3
3. 器具の設置..... 4～5
4. ご使用上知っていただきたいこと..... 6
5. ご使用方法..... 7～17
6. 上手なご使用のしかた..... 18～19
7. 使用時のご注意..... 19～20
8. 日常の点検・お手入れ..... 21～22
9. 故障・異常の見分け方と処理方法..... 23～24
10. アフターサービスのお申し込み..... 24
11. ガスクリーンヒーティングエアコンシステムの概要..... 25
12. 特 長..... 25
13. 寸法図と仕様一覧表..... 26～27

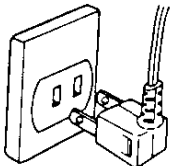
1. 各部の名称とはたらき

ガスクリーンヒーティングエアコンは室内機と冷房用室外機および暖房用熱源機を接続することにより空調機としての機能を発揮します。

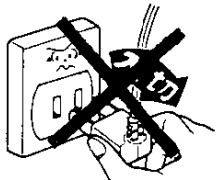


2. 特に注意していただきたいこと①

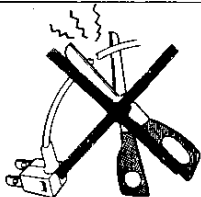
単相100V



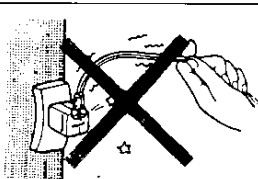
- 指定された電源以外に接続しないでください。
焼損する原因になります。



- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止はしないでください。またゆるいコンセントに電源プラグを差し込んで運転しないでください。
感電したり過熱のもとになります。



- 電源コードは切断しないでください。
接続不良などにより、発熱し焼損のもとになります。

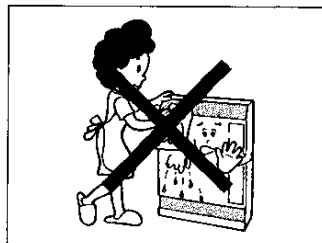


- 電源コードが鋭いかどに当たったり無理がかからないようにしてください。
コードがいたんで焼損や漏電の危険があります。

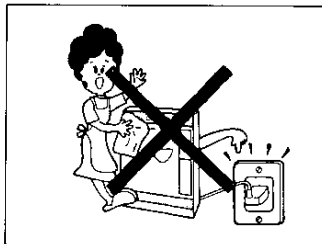


- ヒューズのかわりに針金、ハンダ、銅線などを使用することはしないでください。
ヒューズは正しい容量のものを使用しないと機械が故障したり、火災の原因になります。

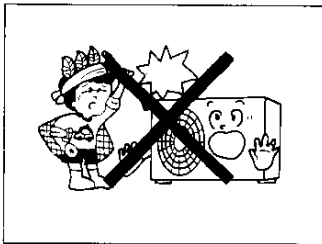
2. 特に注意していただきたいこと②



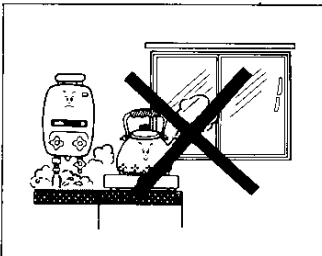
- エアコンに直接水をかけて清掃することはしないでください。
水がかかると電気絶縁が悪くなり感電や漏電の原因になります。



- エアコンの点検やお手入れは通電したままで行なわないでください。
エアコンを停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグの抜き差しは、コードを引っ張らずに電源プラグを持って行ってください。



- 吸込口や吹出口に細い棒や砂や小石などを入れないでください。
高速度で回転しているファンに触れて大変危険です。特にお子様にご注意ください。



- 長期間運転するときは換気に注意してください。
ガス器具等を使用している場合は開けきったままですと酸素欠乏になりますのでときどき窓や戸を開いたり、換気扇を運転したりして換気を行なってください。
(このエアコンには換気装置は装備されていません。)

3. 器具の設置①

■ 冷房用室外機にサービスカバーをかぶせてある場合は、ご使用前に必ずはずしてください。

据付場所について

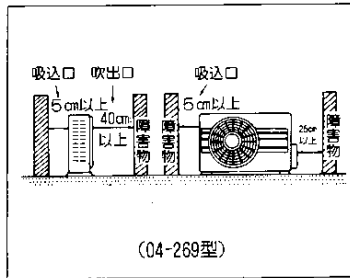
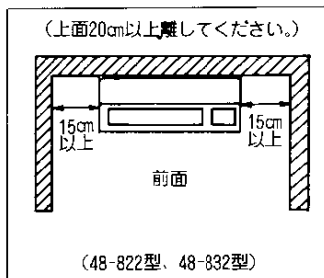
- ① 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところはさけてください。
- ② 特殊な場所での据付けは、サービスショップにご相談ください。
機械油の多いところや、海浜地区などの塩分の多いところ、温泉地帯などの硫化ガスのあるところなどエアコンの周囲雰囲気特殊な場所で使用すると、多くの場合エアコンの故障のもとになります。このような場所でご使用の場合はサービスショップにご相談ください。
- ③ ドレン水の処理しやすいところに据付けてください。
ドレン配管は屋内を通る部分をできるだけ短くし、ドレン水は隣家などに迷惑のかからないようにしてください。

騒音にもご配慮を

- 据付にあたっては、エアコンの重量にじゅうぶん耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- 冷房用室外機の吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 冷房用室外機の吹出口近くに物を置きますと、能力低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- エアコンをご使用中異常音がする場合などにはお買い上げのサービスショップにご相談ください。

据付スペースについて

障害物との距離は下図のように取って据付けられるか確認してください。



3. 器具の設置②

電気配線について

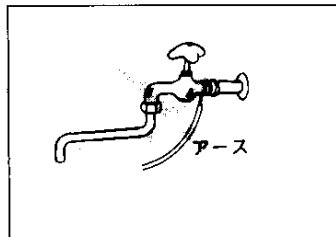
- ① 電源は専用回路をご使用ください。
電源はエアコン専用回路を設け、他の電気製品と共用しないでください。
- ② 万一の感電事故防止のためアースを取付けてください。
やむを得ず、水気または湿気の多い場所に据付けてご使用になる場合は法律(電気設備技術基準)で第3種以上の接地工事(接地抵抗100オーム以下)を義務づけられていますので必ず電気工事店に依頼してください。
- ③ 漏電しゃ断器について
水気の多いところに据付ける場合はアースのほかさらに漏電しゃ断器を取付けることが法律で義務づけられていますので、お買い上げのサービスショップまたは電気工事店にご相談ください。
- ④ アース線が断線していたり、はずれていないか確認してください。

ご注意

- アース線はアース接続用ねじにつないでください。
- つぎのようなところにはアース線を接続しないでください。

② 水道管

配管の材質等により十分なアースができません。

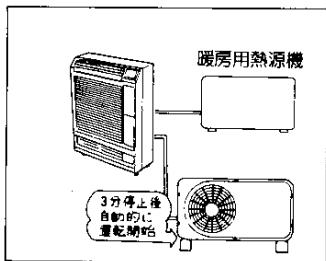


④ 電話線のアースや避雷針

落雷のとき大きな電流が流れて危険です。

4. ご使用上知っていただきたいこと

- 3分間保護タイマーが付いています。冷房運転をいったん停止にしてすぐに再運転しても機械に無理がかからないように保護装置のはたらきで約3分間は冷房用室外機が運転しないようになっています。保護装置がはたらいている間、室内機は送風運転をしています。(なお暖房運転の場合にも約3分間は暖房用熱源機が止まります。)



約3分後には自動的に設定された運転になります。

コンセントを一度抜くと、3分間の保護タイマーがはたらきます。

- 冷房運転開始時や停止直後に水が流れるような音がすることがあります。これは内部のガス(冷媒)が流れる音で、機械の故障ではありません。
- エアコンは居住空間の冷房または暖房以外の目的に使用しないでください。

- エアコンを使用することによってお部屋がにおうことがあります。これは壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいるにおいが出てくるためで、機械の異常ではありません。



エアコンを効率よくお使いいただくため下表の条件を参考にしてください。

	室内温度は…	室内湿度は…	室外温度は…
冷房運転時	約21℃以上32℃以下	80%以下	約21℃以上43℃以下
	約21℃より低い温度で運転しますと、保護装置がはたらき冷房運転ができなくなることがあります。約32℃より高い温度で冷房運転しますと保護装置がはたらき、冷房運転ができなくなることがあります。	高い湿度の中で長時間冷房運転しますと、吹出口付近に露が付き室内に滴下することがあります。	約21℃より低い温度で運転しますと保護装置がはたらき冷房運転ができなくなることがあります。約43℃より高い温度で冷房運転しますと保護装置がはたらき、冷房運転ができなくなることがあります。

5. ご使用方法①

操作部・表示部の名称とはたらき

おやすみ監視・さわやかセーブランプ

おやすみ監視運転時またはさわやかセーブ運転時に点灯します。

運転ランプ

暖房運転しているとき暖房用熱源機の燃焼にあわせてついたり消えたりします。

(点灯しない機種もあります。)

フィルターサインランプ
エアフィルターの清掃時期をランプの点灯によりお知らせします。

運転/停止ボタン

運転および停止を行ないます。

暖房ランプ

暖房運転時に点灯します。

冷房ランプ

冷房運転時に点灯します。

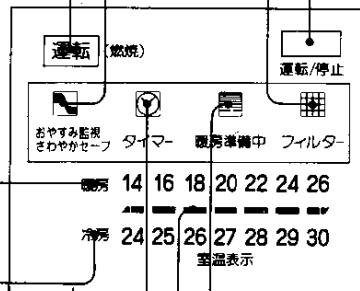
タイマーランプ

タイマー運転時に点灯します。

室温表示ランプ

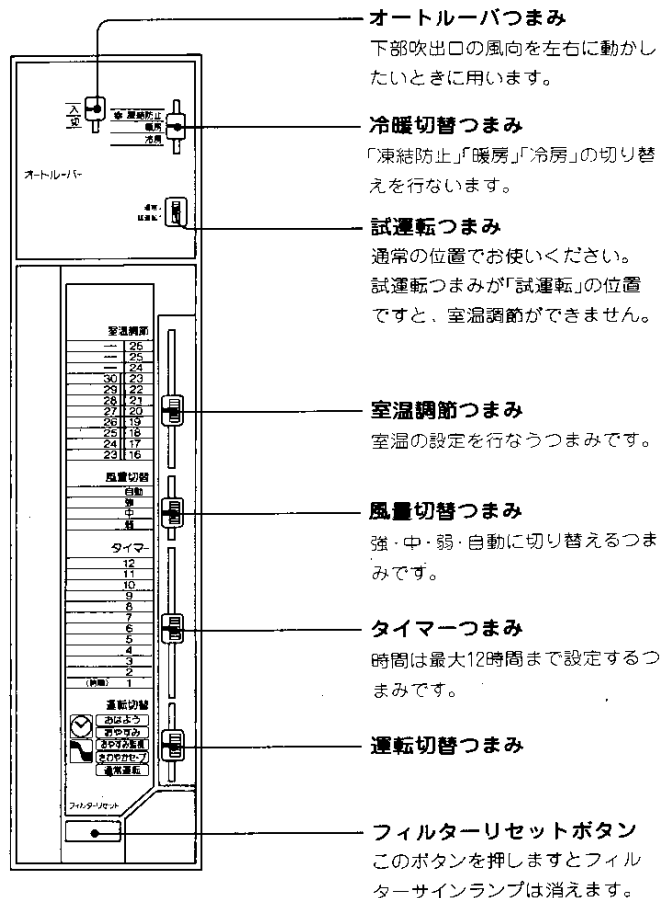
暖房準備中ランプ

暖房運転において暖房用温水が流れてない時や温水温度が低いときに点灯します。



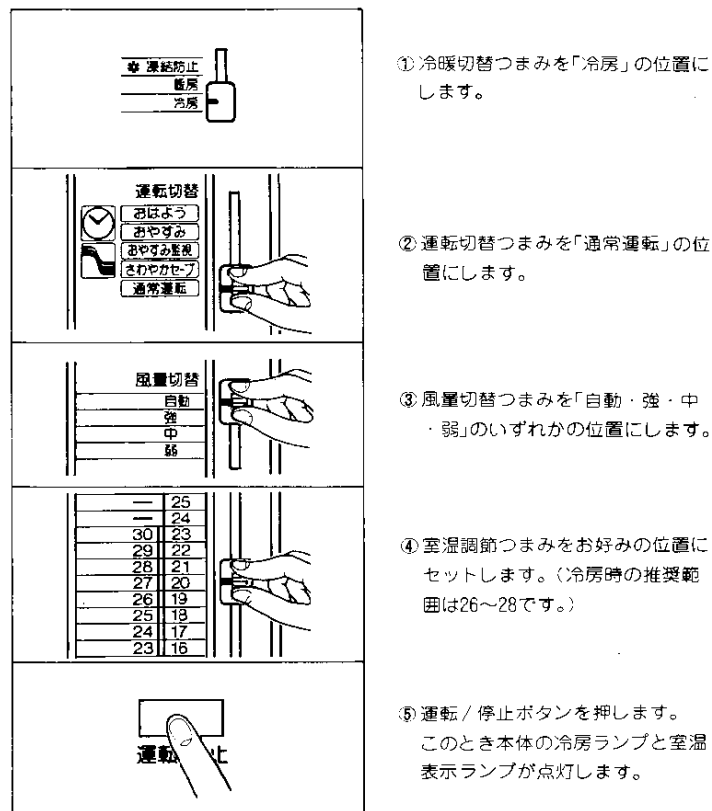
5. ご使用方法②

操作部の名称とはたらき



5. ご使用方法③

冷房「通常運転」のしかた

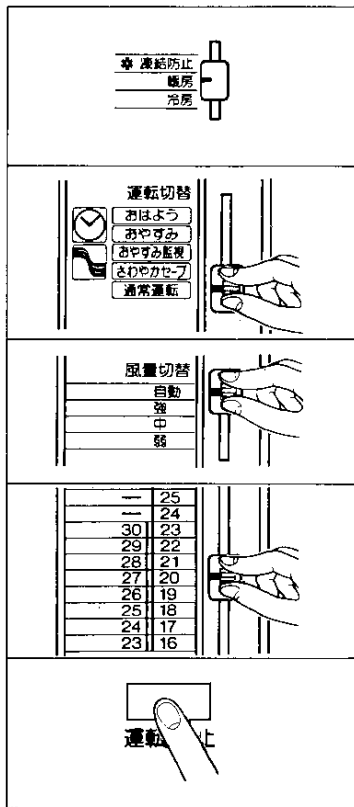


冷房運転時のご注意

冷房運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを防止するため保護装置により、一時冷房運転が停止することがあります。

5. ご使用方法④

暖房「通常運転」のしかた



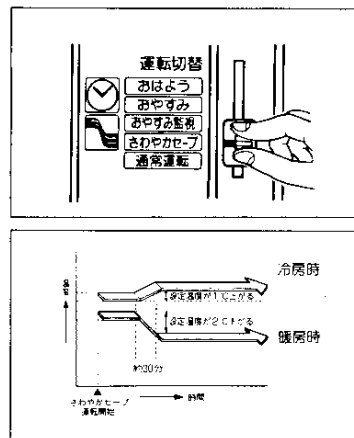
暖房運転時のご注意

- 暖房運転にしても暖房用温水温度が低い場合や温水が流れていない場合は暖房準備中のランプが点灯して運転を停止しています。暖房温水温度が上昇し温水が流れますと自動的に運転されます。
- 暖房用熱源機に添付してある「取扱説明書」をよくお読みになってください。

- ①冷暖切替つまみを「暖房」の位置にします。
- ②暖房用熱源機を運転し温水を流します。
(暖房用熱源機をエアコン室内機で運転・停止できるものは除きます。)
- ③運転切替つまみを「通常運転」の位置にします。
- ④風量切替つまみを「自動・強・中・弱」のいずれかの位置にします。
- ⑤室温調節つまみをお好みの位置にします。(暖房時の推奨範囲は18～20です)
- ⑥運転 / 停止ボタンを押します。
このとき本体の暖房、室温表示、運転、暖房準備中の各ランプが点灯します。

5. ご使用方法⑤

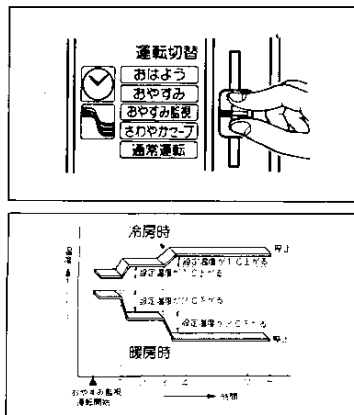
さわやかセーブ運転のしかた



運転切替つまみを「さわやかセーブ」の位置にして運転しますとつぎのようになります。
(おやすみ監視・さわやかセーブランプが点灯します。)

- ①設定温度が図のように変わり、節約運転を行いません。
- ②お部屋の温度が設定温度になると室内機の対流用ファンが停止します。ただし暖房時、暖房準備中ランプは点灯しません。

おやすみ監視運転のしかた

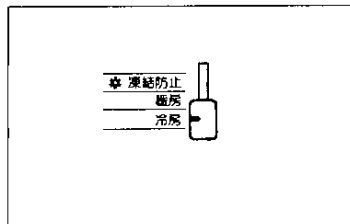


運転切替つまみを「おやすみ監視」の位置にして運転しますとつぎのようになります。
(おやすみ監視・さわやかセーブランプが点灯します。)

- ①設定温度が図のように変わり、節約運転を行いません。運転開始8時間後に停止になります。
- ②お部屋の温度が設定温度になると室内機の対流用ファンが停止します。ただし暖房時、暖房準備中ランプは点灯しません。

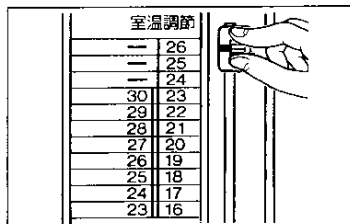
5. ご使用方法⑥

送風運転のしかた

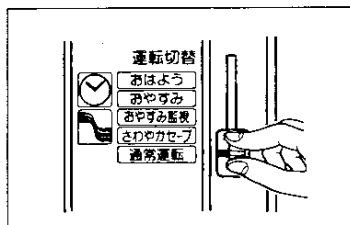


①冷暖切替つまみを「冷房」の位置にします。

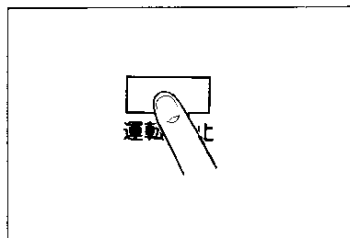
(「凍結防止」の位置、「暖房」の位置では送風運転できません。)



②室温調節つまみを一番上の位置にします。



③運転切替つまみを「通常運転」の位置にします。



④運転/停止ボタンを押します。

5. ご使用方法⑦

タイマーの使いかた

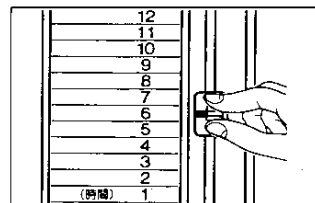
①このタイマーは冷房運転時において、タイマーつまみによってセットした時間がくるとエアコンを停止させたり(おやすみ)、時間がくるとエアコンを運転させたり(おはよう)することができます。

また暖房運転時(暖房用熱源機をエアコン室内機で運転・停止する場合)、運転切替つまみによってタイマーでセットした時間がくると、室内機を停止させたり(おやすみ)、暖房運転を開始させたり(おはよう)することができます。

②タイマー時間は、1時間単位で最大12時間までセットすることができます。

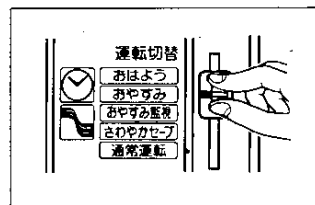
おやすみタイマーとしてご使用になる場合

おやすみ中などに自動的に運転を停止させたいときにご使用ください。



①タイマー時間をセットします。

(左図のような位置にした場合は6時間後にエアコンが停止します。)



②運転切替つまみを「おやすみ」の位置にします。

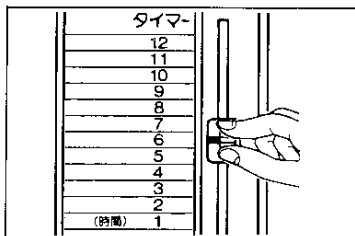
(運転するとタイマーランプが点灯します。)

●冷暖切替つまみ、室温調節つまみ、風量切替つまみの操作は9～10ページをごらんください。

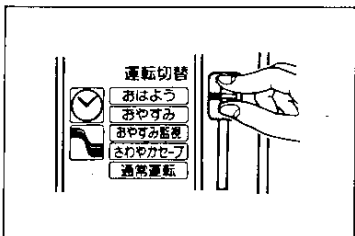
5. ご使用方法 ⑧

おはようタイマーとしてご使用になる場合

朝おめざめ前に自動的に運転を開始させたいときなどにご使用ください。



- ①タイマー時間をセットします。
 (左図のような位置にした場合は6時間後にエアコンが運転を開始します。)



- ②運転切替つまみを「おはよう」の位置にして運転/停止ボタンを押します。
 このときタイマーランプのみが点灯します。

- 冷暖切替つまみ、室温調節つまみ、風量切替つまみの操作は9～10ページをごらんください。

タイマーをお使いになるときのご注意

- ①おやすみタイマー運転中にタイマーつまみを下方(時間が少なくなる方向)に移動しますと運転が停止することがあります。これは機械がタイマー経過時間を記憶していて、タイマー時間が経過したことになります。
- ②タイマー運転中停電があった場合は、運転が中止されます。停電が解除された後、再びタイマー運転する場合は、タイマー時間を確認して運転してください。

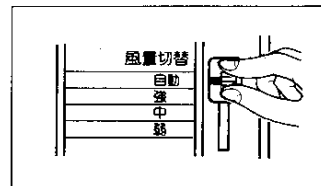
5. ご使用方法 ⑨

風量の自動切替運転について

風量切替つまみを「自動」の位置にしますと室内温度によって風量は右表のようになります。

冷房時

室温と設定温度の差	風量
2℃以上	強
1℃以上2℃未満	中
1℃未満	弱



暖房時

室温と設定温度の差	風量
1℃以上	強
1℃未満	中

フィルターサインランプについて

- このランプはエアフィルターの清掃時期をお知らせするものです。
 (運転時間約150時間で点灯します。)
 ランプが点灯しましたらエアフィルターの汚れ具合を見て清掃してください。
- リセットボタンを押しますとフィルターサインランプは消えます。

ご注意

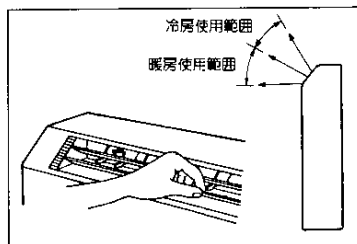
停電した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだとき、フィルターサインランプが点灯します。
 エアフィルターが汚れている場合は清掃してからリセットボタンを押してください。

5. ご使用方法 ⑩

上部風向調節について

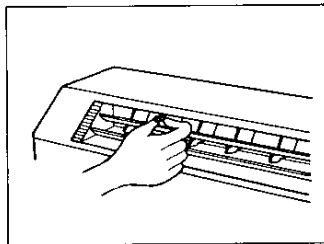
●上下の風向調節

風向調節板は上下3段階の調節ができます。



●左右の風向調節

風向調節羽根で左右の風向調節ができます。



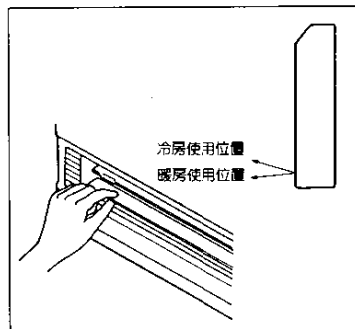
ご注意

高い湿度で風向調節羽根を大きく左右に曲げて冷房運転しますと、吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。その場合はまっすぐの位置でご使用ください。

下部風向調節について

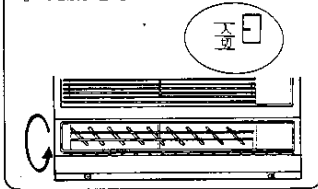
●上下の風向調節

風向調節板で上下2段階の調節ができます。



オートルーバーについて

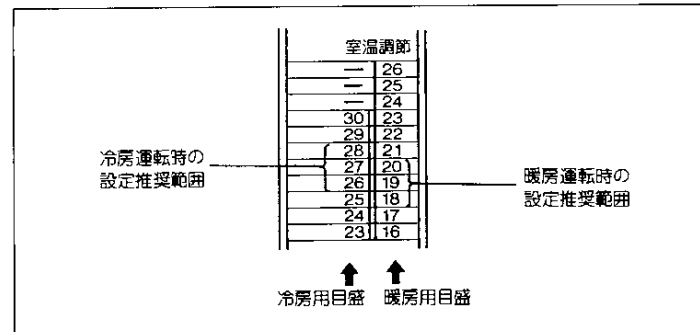
オートルーバーつまみを「入」の位置にしますと、下部吹出口にある羽根がまわり風向が左右に変わります。風向を調節するときは、お好みの風向位置にきたときにオートルーバーつまみを「切」にしてください。オートルーバーは無理に手で動かさないでください。



5. ご使用方法 ⑪

室温調節について

室温調節の目盛は冷房用と暖房用とに分かれていますのでつまみはそれぞれの運転に応じた目盛に合わせてください。



●冷房運転室温調節範囲 23～30

●暖房運転室温調節範囲 16～26

●室温表示は家具の影響によって室温と多少差ができることがあります。

凍結防止運転について

冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、ボイラー内が凍結し、配管などが破損することがあります。必ずつぎのような方法で凍結防止を行ってください。

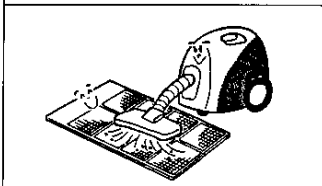
運転中であればいったん運転/停止ボタンを押して運転を止めてください。冷暖切替つまみを「凍結防止」の位置にします。この場合、電源を切らないようにしてください。

6. 上手なご使用のしかた①

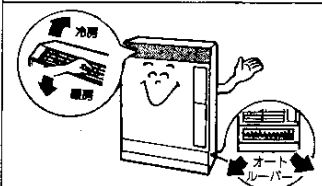
電気を節約するためにも、つぎのような使いかたをされますと効果的です。



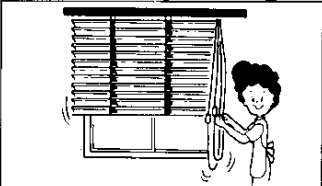
- 室内温度は適温に
冷えすぎや暖めすぎにならないよう温度調節を冷房時は「26～28」に、暖房時は「18～20」にあわせてご使用ください。



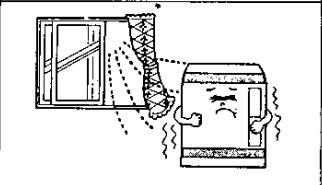
- エアフィルターの清掃はこまめに
・エアフィルターの目づまりは風の流れを少なくし冷・暖房効果を弱めます。
・ムダな電力を消費しないためにもフィルターサインランプの点灯を目やずにして清掃してください。



- 風向調節を上手に
冷たい空気は重く、暖かい空気は軽いものです。冷房時は風向調節板を上方向に、暖房時は下方向にすると効果的です。



- 直射日光の当たる窓にカーテンやブラインドを
・冷房時直射日光の当たる窓にはカーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしてください。

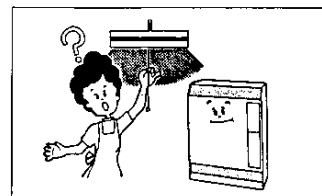


- 室内にできるだけ熱源を入れないようにしてください。
- 窓や戸の開閉は少なめに
冷房時は外気が入りこみ冷房効果が悪くなります。暖房時は暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

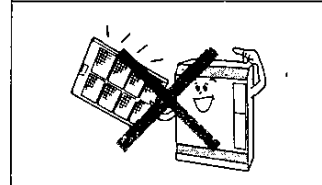
6. 上手なご使用のしかた②

- タイマーを有効に
タイマーをご使用になり必要な時間だけ運転しますと電気代の節約になります。

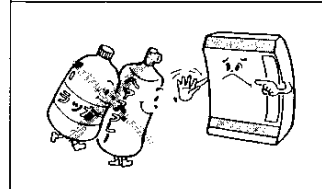
7. 使用時のご注意①



- 運転中停電した場合はすべての運転が停止します。
通電後運転を再開するときは運転をしなおしてください。

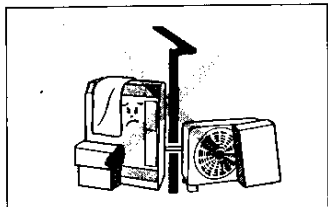


- エアフィルターは必ず取付けて運転してください。
取付けないで運転しますと、機械が汚れて故障の原因になります。また能力が低下します。

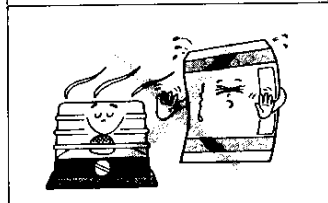


- 可燃性スプレー(ラッカー、ペイント、ヘアスプレーなど)はエアコンの近くで使用しないでください。
引火したり外装が変形することがあります。

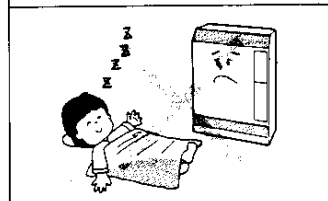
7. 使用時のご注意②



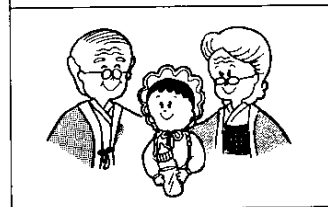
- 室内機、冷房用室外機の吸込口、吹出口はふさがないでください。
機械に無理がかかり、保護装置がはたらいたり能力低下の原因になります。



- エアコン本体やリモコンスイッチに熱源を近づけないでください。
外装が変形したり、室温調節が正しく行なわれないことがあります。



- 冷風や温風が直接お体に長時間当たらないように風向きを調節してください。
直接長時間当たるとお体によくありません。



- つぎのような方がお使いになる場合は周囲の方が常に注意して快適な室温になるように調節してあげてください。
 - ・乳幼児、お子さま
 - ・お年寄り
 - ・病気の方

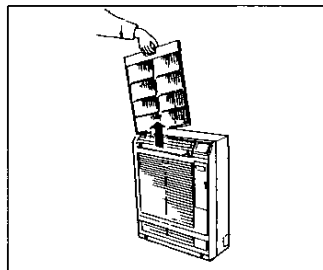
8. 日常の点検・お手入れ①

お手入れは必ず運転を停止にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

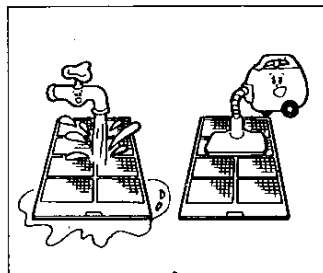
シーズン中

① エアフィルターの清掃（この場合は電源を切らなくてもよい。）

エアフィルターは空気中のゴミやホコリを取り除くものです。このエアフィルターにゴミやホコリがたまると風量が減って能力が低下したり運転音が大きくなりますのでシーズン始めには必ず清掃し、ご使用中はフィルターサインランプが点灯するのを目やすに清掃してください。



- ② エアフィルターのはずしかた
エアフィルターの把手を上へ引いてください。



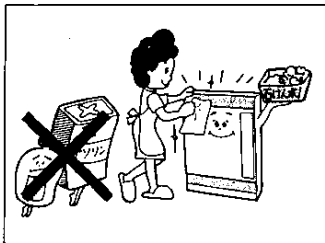
③ 清掃のしかた

エアフィルターの「前面」の表示を下にして軽くたたいて汚れをおとすか、掃除機でホコリを吸いとります。特に汚れのひどいときは水洗いし、じゅうぶんに乾かしてからもとのとおりに取り付けてください。

ご注意

- 40℃以上のお湯を使用すると、エアフィルターが変形するおそれがあります。
- エアフィルターの乾燥は水をふりきり、風通しのよい日陰に干してください。

8. 日常の点検・お手入れ ②



④ 外装のお手入れ

汚れがひどいときには石けん水をしみ込ませた布でふいてから、あとをよくからぶきしてください。

ご注意

- ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。化学変化をおこし、製品を著しくいためることがあります。
- 外装の汚れをふきとるときは40℃以上のお湯を使用しないでください。変形や変色したりすることがあります。

シーズン終了時または長期間運転しない場合

- ① 晴れた日に半日ほど室内機を送風運転にして内部をよく乾燥させてください。
- ② エアフィルターは清掃してからもとどおりエアコンに取付けておいてください。
- ③ 電源プラグをコンセントから抜いてください。エアコン専用の手元電源スイッチをご使用の場合は、手元電源スイッチも切ってください。
- ④ 冷房用室外機にサービスカバーをかぶせてください。

点検整備

ご使用状態によってもかわりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ能力が低下することがあり、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。

点検整備はお買い上げのサービスショップにご相談ください。なお、この場合は実費が必要です。

9. 故障・異常の見分け方と処理方法①

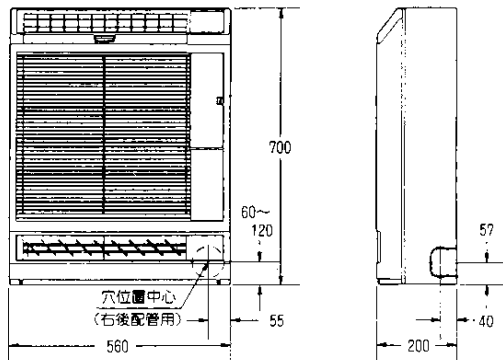
ご使用中に、万一故障と思われることが起こりましたら、まずつぎのことをお調べになってください。

まったく運転しないとき	<p>電源プラグがコンセントよりはずれていませんか？</p> <p>ブレーカがヒューズが切れていませんか？</p> <p>原因を調べてからブレーカを「入」にする。またはヒューズを交換する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>型 式 名</th> <th>ヒューズ容量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48-822(48-832)型</td> <td>一般コンセント</td> </tr> <tr> <td>04-269型</td> <td>20 A</td> </tr> </tbody> </table> <p>停電ではありませんか。</p>	型 式 名	ヒューズ容量	48-822(48-832)型	一般コンセント	04-269型	20 A	<p>漏電しゃ断器が取付けてある場合動作して切れていませんか？</p> <p>電源を切ってお買い上げのサービスショップへお知らせください。</p>
型 式 名	ヒューズ容量							
48-822(48-832)型	一般コンセント							
04-269型	20 A							
冷え（暖まり）が悪いとき	<p>フィルターサインランプは点灯していませんか？</p> <p>清掃をしてください。</p> <p>冷房運転時冷房用室外機の吸込口、吹出口を障害物でふさいでいませんか？</p> <p>障害物をとりのぞいてください。</p> <p>お部屋の窓や戸が開いていませんか？</p> <p>窓や戸を開め、すぎ風を防いでください。</p> <p>冷房運転時に室内に熱源がふえたり、在室人員が多すぎませんか？</p> <p>室内の発生熱量がエアコンの冷房能力をこえる場合は冷えが悪くなります。</p>	<p>冷房運転時日光が直接室内に差し込んでいませんか？</p> <p>カーテンやブラインドなどで直射日光をさえぎってください。</p> <p>室温調節の設定は正しく設定してありますか？</p> <p>室温調節の設定は正しく設定してありますか？</p> <p>冷房切替つまみは冷房あるいは暖房に合せてありますか？</p> <p>室温に合せてください。</p> <p>暖房用温水はじゅうぶん流れていますか？</p> <p>温水をじゅうぶん流してください。</p>						
室温調節ができないとき	試運転つまみが「試運転」の位置になっていませんか。							

13. 寸法図と仕様一覧表①

■室内機 48-822型 (48-832型)

寸法図



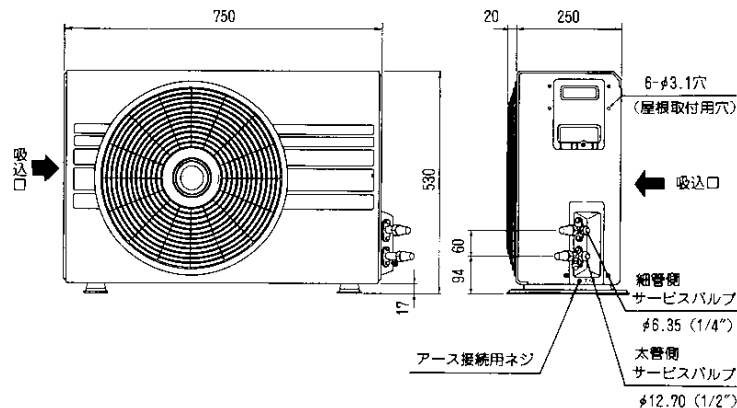
仕様

型	式	48-822型 (48-832型)
タ	イ	床置型(セパレート型)
機	能	冷暖兼用
冷 暖 房 標 準 適 室	冷房	28㎡(17畳)~19㎡(11畳)
	暖房	26㎡(16畳)~18㎡(11畳)
電	源	単相100V 60Hz
電	消費電力	W 50
	運転電流	A 0.50
暖	消費電力	W 54
	運転電流	A 0.54
性	冷房能力	kcal/h 3,550
	暖房能力	kcal/h 4,150 (2.04 /min 60deg)
能	風量	㎡/h 540
	除湿量	ℓ/h 2.0
騒	音	ホン 44
外形寸法	高さ	mm 700
	幅	mm 560
	奥行	mm 200
製	品質	kg 23
付	属	品 ドレンホース小(1)、スぺーサー(6) ウォールキャップ(2)

13. 寸法図と仕様一覧表②

■冷房用室外機 04-269型

寸法図



仕様

型	式	04-269型
タ	イ	セパレート型
機	能	冷房専用
電	源	単相100V 60Hz
電	消費電力	W 1,490
	運転電流	A 7.5
	始動電流	A 33
	力率	% 99
外形寸法	高さ	mm 530
	幅	mm 750
	奥行	mm 250+20 (吹出口)
騒	音	ホン 49
製	品質	kg 38
付	属	品 サービスカバー(1)